

令和元年度（2019年度）産山学園便り

# 夢創造

令和元年6月28日（金）no.10 文責：上田

## 中体連大会 熱戦に感動

22日・23日、阿蘇郡市中体連大会が行われました。学園からは野球部・バドミントン部が出場し、練習の成果を発揮し熱戦を見せしてくれました。

結果は、野球部が1回戦4-5で南阿蘇中に惜敗。バドミントン部は団体4位、個人戦では3回戦までは進むことができませんでした。大会翌週、月曜日の昼休みには、7～9年生の全部員が職員室を訪れ野球部キャプテンの宮川隼哉君とバドミントン部キャプテンの井千拓さんが代表してそれぞれ報告・感想を述べてくれました。二人の話からは、くやしさは残るが、9年生としてこの一年練習に励んできた達成感もはっきりと伝わりました。試合で見せてくれたひたむきさに感動を覚えました。お疲れ様、ありがとう。

9年生を引き継ぐ8・7年生、そして2学期から入部してくる6年生たちにも、部活動を通して目標に向かって努力することや仲間と励まし合うこと、そして家族や指導者等に感謝することの大切さを学んでほしいと思います。

ご家族など多くの皆さんに熱く温かい声援をいただいたことも子どもたちの心には確実に残っています。ありがとうございました。

## いよいよ梅雨入り

先週末から今週前半にかけて「晴天」が続き、26日に梅雨入りが発表されました。記録的に遅い梅雨入りとなりました。



＜平成24年豪雨災害〔内牧〕＞

大雨時の登下校の対応については、休業、遅延、自宅待機なども考えられます。再度、メールやお知らせ端末などが情報を受け取ることができるかご確認ください。

生徒総会が行われました。各委員会の年間計画には学園生らしい地域活動も計画されています。



ところで、6月26日と言えば、昭和28年の「6・26水害」が記録に残っています。私の住む地域では白川の洪水の記念碑がそこかしこにあります。阿蘇でも平成2年や平成24年の水害が記憶にあります。平成24年の水害では時間雨量124mmという記録的豪雨を経験して、情報の大切さ、命の尊さも実感しました。